

令和元年度第1回日本一の健康長寿県構想高幡地域推進協議会 議事要旨

- 1 日 時 令和元年9月4日(水) 18:30~19:40
- 2 場 所 須崎福祉保健所 2階会議室
- 3 出席者 ・協議会委員27名のうち24名が出席 ・オブザーバー1名
・医療政策課3名 ・事務局11名

◆出席委員(敬称略)

○専門団体

- | | |
|-------|---------------------|
| 田村 精平 | 《高岡郡医師会理事》 |
| 菅野 聡 | 《高岡郡医師会副会長》 |
| 土居 詔人 | 《高岡歯科医師会会長》 |
| 瀧口 英寛 | 《薬剤師会高陵支部長》 |
| 浪上 静香 | 《高知県看護協会須崎・窪川地区支部長》 |

○保健医療福祉関係機関

- | | |
|--------|---------------------|
| 岡村 理佐 | 《障害者支援施設》 |
| 市川 利恵 | 《障害者支援施設》 |
| 松岡 健夫 | 《高齢者福祉・介護施設》 |
| 安井 涉 | 《国保病院・診療所》 |
| 北川 素 | 《高齢者医療施設》 |
| 森畑 東洋一 | 《小児科診療施設》 |
| 植田 裕次 | 《高幡広域社協連絡協議会》 |
| 馬場 砂織 | 《高知県保険者協議会医療計画検討部会》 |

○地域組織団体・住民の代表

- | | |
|-------|-------------------------|
| 熊田 敬子 | 《須崎福祉保健所管内健康づくり婦人会連合会長》 |
| 岩崎 良子 | 《くぼかわボランティア連絡協議会長》 |
| 津野 修三 | 《四万十町大正地区民生児童委員協議会長》 |

○行政関係

- | | |
|--------|------------------|
| 森光 澄夫 | 《須崎市健康推進課長》 |
| 吉本 加津代 | 《須崎市長寿介護課長》 |
| 井上 幸一 | 《須崎市福祉事務所長》 |
| 山本 眞紀 | 《中土佐町健康福祉課長》 |
| 明神 孝洋 | 《梶原町保健福祉支援センター長》 |
| 下元 丈夫 | 《津野町介護福祉課長》 |
| 野村 和弘 | 《四万十町健康福祉課長》 |
| 上岡 啓二 | 《須崎福祉保健所長》 |

◆欠席委員(敬称略)

- | | |
|--------|--------------------------|
| 諸隈 陽子 | 《精神科診療施設院長》 |
| 高橋 佳代乃 | 《高知県介護支援専門員連絡協議会高幡ブロック長》 |

戸梶 庄美 《須崎地区食生活改善推進協議会長》
◆オブザーバー（敬称略）
朝比奈 正芳 《高岡郡医師会事務局長》

議事等概要

- 1 開 会
- 2 須崎福祉保健所長挨拶
- 3 議 事

（1）須崎福祉保健所の令和元年度重点目標

【事務局説明】

- ・須崎福祉保健所の令和元年度重点目標 資料 1-1 、 資料 1-2 で説明
- ・令和元年度災害時要配慮者対策須崎市モデル
（安和・浦ノ内）地区の取組方法 資料 1-3 で報告

【質疑、意見等】

- （土居委員） 南海トラフ地震対策行動計画について質問ですが、地震で死亡者が増える大きな原因は津波と建物の倒壊だと思います。津波に対しては細かな避難計画等の取組の説明がありました。建物の耐震化については、公共の建物の耐震化は進んでいると聞いています。一方、民家等(個人の建物)の耐震化を促すことや倒壊のおそれのある建物を把握する取組等が行われていますか？
- （上岡副会長） 県としましては、危機管理部の方で取組を行っています。民家等(個人の建物)の耐震化等は補助金制度を作って、目標を掲げて行っております。健康福祉部の方は主に医療救護活動に力を入れて取組を進めております。したがって、令和元年度の須崎福祉保健所の重点目標には入れておりません。ただ、今日来られている市町(須崎福祉保健所管内)の方で民家等(個人の建物)の耐震化等の取組に力を入れて進めているところがありましたら紹介をお願いします。
- （下元委員） 津野町での取組は、各地区へ職員が出向いて昭和 56 年以前に建てられた建物が各地区のどのくらいの数あるのかを調査し、その際に、「耐震診断をしませんか？」と声を掛けるようにしています。ただ、耐震設計や工事の際には個人負担も出てきますのでスムーズに進まないこともあります。
- （土居委員） ご紹介ありがとうございます。建物の倒壊による死者を防ぐためには耐震化を促す取組は大切になってきますので、今後も取組を続けてもらいたいと思います。
- （田村会長） 耐震化は補助金が出るんですよね？
- （下元委員） そうです。県の補助金に各市町村が上乗せをしてなるべく個人負担がいらぬような仕組みになっています。

- (田村会長) 補助は大体 50%くらいですか？
- (下元委員) 津野町では 120 万円の工事費に対して 110 万円位の補助金が出るようになって
います。
- (田村会長) 工事費によって補助金の額も変わってくると思いますが、工事費に対する補助金
は一律になっているということですか？
- (下元委員) そうです。ただ、補助金には限度額がありますので、その限度額を超えてしまい
ますと個人負担が大きくなってしまいます。
- (上岡副会長) 工事費の額に関わらず補助金には上限があってその金額以上は出ないというこ
とですね。
- (田村会長) 資料に健康パスポートの認知度が不足していると記載されてますが、須崎福祉保
健所管内ではどれくらいの方が所持されているんですか？
- (事務局) 健康パスポートⅠを所持されている方は 7 月 31 日現在で 3,024 人、県全体では
38,737 人です。健康パスポートⅡは管内では 572 人、県全体では 8,925 人で
す。健康パスポートⅢは管内では 272 人、県全体は 5,093 人です。マイスターと
いうものもありまして、管内では 88 人、県全体では 2,290 人となっています。
- (田村会長) 行政機関等の敷地内禁煙が 7 月 1 日から始まりましたが、須崎福祉保健所の建物
ではどのようになっていますか？
- (上岡副会長) 須崎福祉保健所の庁舎は須崎土木事務所が管理しています。この建物は全面禁煙
です。少し離れた二階建ての建物があり、その二階のベランダの端にスペースを
構えてその場所で喫煙という形を取っています。原則敷地内禁煙と言いつつも
全面的に禁煙とはなっていません。ゆくゆくは全面的に禁煙になればと思いま
す。
- (田村会長) 敷地内禁煙ですから駐車場等も含まれてきますよね。
- (上岡副会長) そうですね。できるだけ、原則通りに禁煙になるよう努力していきたいと思いま
す。
- (田村会長) うちの病院では駐車場に喫煙スペースを構えていたのですが、それが今回ダメに
なったので、病院の外の道路沿いにあるタバコの自動販売機のところで吸って
いるようです。
須崎市役所はどうなっていますか？
- (森光委員) 須崎市役所も原則敷地内禁煙ですが、喫煙場所を構えています。敷地内ですが、
特定の区域ということで、庁舎の屋上と庁舎の手前にある二階建ての建物の裏の
2カ所です。
- (熊田委員) 喫煙場所のタバコの灰皿を喫煙しない人が清掃する、というのも受動喫煙になり
ます。各市町と事業所では、タバコの後始末はタバコを吸った人がするように健
康づくり推進部会からお願いしたいと思います。
- (安井委員) 受動喫煙のことにに関して梶原町さんにお聞きしたいのですが、グルメ祭り等の町
イベント会場の飲食の席で普通にタバコを吸う方がいらっしゃいますが、「禁煙
です」のようなアナウンスを聞いたことがないんですが、町として容認という形

なのでしょうか。

- (明神委員) たぶん灰皿は構えていないと思います。中で吸っている方がいるようでしたら、ちゃんと喫煙スペースを設けるという話でしたので、今年からは、禁止ということで放送を入れてもらうようお願いしたいと思います。
- (安井委員) よろしくをお願いします。
- (田村会長) 公的な機関でのイベント会場等では、全面的に禁煙ということを啓発していけばいいと思います。
- タバコはいつも 20 円、30 円と値上げしていますが、少しづつ上げるより千円くらい一気に上げたら喫煙者が減ると思うのですが。
- (土居委員) お聞きしていると、口の健康のことがまるっきり抜けているなという感じを受けました。政府の 2018 年骨太の方針でも、歯と口の健康というのは全身と関係しているということが言われています。高知県でいうと歯と口の健康づくり条例ができて、成人の歯科健診や妊婦、老人健診の取組が始まっています。糖尿病を悪化させる原因や動脈硬化を促進させる、等の調査結果が出ていて、老人でしたら誤嚥性肺炎のために口腔ケアはとても大事で、病院等は今後、力を入れて取り組んでいくと思うんですが、今日の資料にはそういう文言は出ていません。須崎市は今年成人の歯科健診や妊婦の歯科健診を行わないと聞きました。妊婦も歯周病が重症化すると低体重児が産まれる、という調査報告があります。歯科医師会としてはそういった健診にもう少し取り組んでいただきたいと思うのですが、どのようにお考えでしょうか？
- (田村会長) 土居委員の意見は非常に重要なことと思います。口腔ケアはやるだけメリットがあることだと思います。
- (森光委員) 今年度から高知県におきまして、成人の歯科健診と妊婦の歯科健診の制度が始まっています。残念ながら、須崎市におきましては両制度とも本年度の導入に至っておりません。須崎市では、特定健診の時に歯科衛生士に入ってもらっていて、口腔チェックを実施していますし、妊婦の教室等に歯科衛生士に入ってもらっています。そういうことを踏まえまして、今年度は成人の歯科健診と妊婦の歯科健診は実施することになっていません。ただ、口腔ケアというのは体の栄養面でも大事になってきますので、来年度に向けて、作業を進めています。成人の歯科健診は県下 34 市町村のうち 29 市町村が取り組んでいますし、妊婦の歯科健診に関しては 34 市町村のうち 24 市町村が取り組んでいます。10 市町村は県の制度によらず、独自でやっております。須崎市も口腔ケアに関する取組を進めていきたいと考えています。
- (田村会長) ぜひ、よろしくをお願いします。
- (上岡副会長) 先ほど、土居委員から提言がありましたように、口の健康に関する取組が今回の日本一の健康長寿県構想の取組に関する資料には入っていません。ですが、実際には保健所の方に歯科衛生士を配置して取組を進めています。その部分も今後は資料の中でふれていきたいと思っています。

(2) 健康づくり推進部会の活動報告

【熊田委員報告】

- ・平成30年度健康づくり推進部会活動報告 資料2 で報告
- ・令和元年度の活動計画について 資料2 で報告

【質疑、意見等】

(田村会長) 今年度の活動計画の一つで、受動喫煙防止対策の強化が掲げられています。須崎市の取組に関する状況報告をよろしくお願いします。

(森光委員) 須崎市におきましては、4月中旬の健康づくり推進協議会の総会で重点目標に位置づけてもらいまして、地域でできることから始めようということで確認をしていただきました。行政としましては、健康推進課の課題ということで市長と副市長を交えた政策会議の中で、市長に、日本の受動喫煙防止対策は遅れている。東京オリンピックの事前合宿のホストタウンとして活動していくのであれば、受動喫煙防止対策を進めていかなければならないということを保健師が説明をして、従来は庁舎に4カ所喫煙場所を構えていたのを本庁舎に2カ所だけ、総合保健センター内は禁煙としました。また、須崎市立の7つの公民館は原則通り敷地内禁煙としています。須崎市文化会館は入り口の自動ドアの隣に喫煙スペースがありましたが、この場所は喫煙場所にはふさわしくないということを担当課に話をし、喫煙場所を会館裏側の搬入口辺りの隅の方に変えていただきました。

健康づくり推進委員の皆様には、保健所で作成されていた禁煙・受動喫煙防止啓発ポスターを約20カ所の集会所に掲示していただいています。

市の広報誌でも、5月に法改正を啓発し、7月にも「マナーからルールに変わります」を、掲載して啓発を進めています。

引き続き、受動喫煙防止対策に努めたいと思っています。

(田村会長) 健康づくり推進部会でも、今後も職場の実態に合わせて取組を進めていただきたいと思います。地域と職域の連携をさらに強化していただきますようお願いします。

(田村会長) その他、何か他に質問はございませんか。

7 閉 会